



昔の道具体験

教科[社会] 学年[小学校 3 年生以上] 授業時間[30分]

実施場所[浜松市博物館]



(1)ねらい: 昔の道具に直接触れることができる体験活動を通して、古道具や昔の暮らしに対する子供たちの知的好奇心を高め、学習への動機付け・学習の深化を図る。

(2)活動内容: 火のし、炭火アイロン、石臼などの昔の道具体験、行灯・石油ランプの実演見学

(3)対象学年: 小学校3年生以上

(4)授業時間: 30分

(5)活動について

火のしや炭火アイロンを使って、ハンカチのしわを伸ばす体験、石臼を使って大豆をひく体験、暗くした室内で行灯や石油ランプに実際に灯りを灯す実演見学をしてもらうことができます。体験活動を通して、子ども達の昔の道具に対する興味・関心を高めたり、使い方や工夫について理解を深めたりすることができます。

本プログラムと、博物館内の見学、旧高山家住宅の見学、七輪でのもち焼き体験等を組み合わせることにより、学習効果が上がります。

備考

団体見学の場合は、事前に電話予約をお願いします。

中学生以下は無料、高校生は有料です。引率の教員は、いずれの場合も無料です。

団体紹介

浜松市博物館では、常設展示として静岡県西部、天竜川中流域から浜名湖・遠州灘までを擁する、浜松という地域の数万年にわたる地域史を、収蔵品を中心にご紹介しています。また、特別展示室では、2～3か月毎にテーマを変えて企画した展示を行っています。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401